

ふくしのわ

vol.118
2024年5月号

瀬戸内市社会福祉協議会



出張つくしカフェ/牛窓テレモーク 令和6年3月

目次

社協からのお知らせ	2
地域包括支援センターからのお知らせ	6
権利擁護センターからのお知らせ	7
生活相談支援センター/ひきこもりサポートセンターからのお知らせ	8

社会福祉法人
瀬戸内市社会福祉協議会

〒701-4246
岡山県瀬戸内市邑久町山田庄862-1
TEL : 0869-22-2940
FAX : 0869-22-1850
<https://www.setouchisyakyo.or.jp>
info@setouchisyakyo.or.jp

ホームページ



第5回みんなで支え合うまちづくりフォーラムを開催しました！

令和6年3月16日(土)みんなで支え合うまちづくりフォーラムを開催しました。本フォーラムは工夫しながら活動している地域の取り組みや、新しく始まった取り組みとその活動を支えている方の思いを共有することで、地域で活動を行うためには何が必要なか考えることを目的としています。

基調講演では社会福祉士 佐藤伸隆氏をお招きし、「自分のため 人のため 今からできること」をテーマに、地域での支え合いについてご講演いただきました。

実践発表では、「できることからはじめよう」をテーマに、こどもの居場所としての谷一慶氏から空き家を活用した居場所づくり、土師ふれあい福祉会の牧野収氏からイベントを通じた地域交流の取り組みについてご報告いただきました。自分の得意なこと、興味のあることを大切に、肩の力を抜いて、楽しみながら活動している様子が印象的でした。

今年度も市内の多様な実践活動を様々な形で紹介していきたいと考えております。お住まいの地域の活動を紹介したいという方がおられましたら、ぜひ社会福祉協議会までご相談ください。

支え合いの「三方よし」

自分よし 他人よし 地域によし

支え合い活動は、身近なところに活動の「場」がある。

チョットだけ“お節介”になり、地域社会に視線を向ければ、思わぬものを見つけることができる。そして、つながりが生まれる。

こどもの居場所をつくるために社協に相談し、実現できた。いろいろな人との出会いから、新たな活動につなげていきたい。

家庭、仕事など、普段の生活があつてのボランティア活動。「楽しく気軽に」を大切に、地域で協力しながら今後も活動していきたい。



基本理念(スローガン)

思いやり 支え合い みんなで築く 福祉の輪

基本方針

1. みんなで福祉のまちづくり
2. 地域まるごとつながり強化
3. 寄り添い・後押し相談支援

1. 地域に根づいた福祉活動の推進

- 1) 福祉委員制度の推進
- 2) 地区社協活動及び小地域ケア会議の推進
- 3) こどもひろば開催支援事業 ※1
- 4) ささえ愛ネットせとうちの地域サポート事業
- 5) みんなで支え合うまちづくりフォーラム ※1
- 6) 支え合う地域づくりの推進 ※1

2. 通いの場等の推進

- 1) ふれあいサロン
- 2) はつらつ教室・OB会活動 ※1
- 3) つくしカフェ(認知症カフェ) ※1
- 4) ぴあ座談会
- 5) ひきこもり当事者の居場所づくり ※1
- 6) こどもの食と居場所づくり ※1
- 7) 認知症介護家族の交流会 ※1
- 8) ひきこもり当事者の会・家族会開催 ※1
- 9) 社会資源の整理と周知 ※1

3. ボランティア・市民活動の推進

- 1) ボランティアに関する相談
- 2) ボランティアセンターだよりの発行
- 3) ボランティア連絡協議会の支援
- 4) 夏のボランティア体験事業
- 5) 福祉協力校活動普及事業
- 6) 災害時のボランティア支援

6、7月に福祉委員を通じて社協会費のお願いをさせていただきます。ご協力をお願いします。



4. 福祉まるごと相談体制の推進

- 1) 高齢者の相談業務等 ※1
- 2) 主に高齢期を迎える障がい者の相談業務
- 3) 権利擁護に関する相談業務等 ※1
- 4) 生活困窮に関する相談業務等 ※1
- 5) ひきこもりに関する相談業務等 ※1
- 6) 日常生活自立支援事業 ※2
- 7) 法人後見事業
- 8) 生活福祉資金貸付事業 ※2
- 9) 緊急援護資金貸付事業

5. 支え手の育成・ネットワークづくり

- 1) 生活支援サポーターの活動支援
- 2) 認知症施策等における支え手の育成 ※1
- 3) 権利擁護における支え手の育成 ※1
- 4) ひきこもりの理解促進と支え手の育成 ※1
- 5) 高齢者支援のネットワークづくり ※1
- 6) 権利擁護支援のネットワークづくり ※1
- 7) 生活困窮者支援のネットワークづくり ※1
- 8) ひきこもり支援のネットワークづくり ※1
- 9) 重層的支援のネットワークづくり

6. 新たな福祉課題への取り組み

- 1) ささえ愛ネットせとうち
- 2) 空き家を活用した新たな拠点づくり
- 3) 子育て世帯への経済的支援と交流機会の創出

7. 情報収集・伝達と財政基盤の強化

- 1) 広報事業
- 2) 法人運営及び福祉センター・社協バス管理
- 3) 社協会員の加入促進と寄付受付
- 4) 共同募金運動の推進

※1 瀬戸内市受託事業

※2 岡山県社会福祉協議会受託事業

令和6年度 資金収支予算概要

■ 収入の部

経常活動による収入	247,092,000円
会費収入	9,500,000円
寄付金収入	2,000,000円
経常経費補助金収入	47,430,000円
受託金収入	168,647,000円
事業収入	3,217,000円
介護保険事業収入	14,583,000円
障害福祉サービス等事業収入	460,000円
受取利息配当金収入	585,000円
その他の収入	670,000円
施設整備等による収入	0円
その他の活動による収入	0円
収入の部合計(1)	247,092,000円

■ 支出の部

経常活動による支出	240,556,000円
人件費支出	172,753,000円
事業費支出	1,717,000円
事務費支出	56,339,000円
共同募金配分金事業費	10,000円
助成金支出	9,699,000円
流動資産評価損等による資産減少額	38,000円
施設整備等による支出	587,000円
ファイナンス・リース債務の返済支出	587,000円
その他の活動による支出	11,075,000円
積立資産支出	3,459,000円
その他の活動による支出	7,616,000円
支出の部合計(2)	252,218,000円
予備費(3)	3,000,000円
当期資金収支差額(1)-(2)-(3)	△8,126,000円

詳細につきましては、本会ホームページに掲載しております。

助成金申請団体を募集します！

地域福祉の推進を図ることを目的に「こどもの食と居場所づくり助成事業」「赤い羽根☆まちづくり福祉活動助成事業」「赤い羽根☆地域の居場所づくりチャレンジ助成事業」の助成金申請団体を募集しています。瀬戸内市内で行われるさまざまな地域福祉活動に対し、必要な費用の一部を助成することにより活動を支援します。

本会ホームページより実施要綱・申請書様式をダウンロードできます。助成事業によって対象となる事業や条件が異なりますので、申請の際には社協までご相談ください。

財源

- こどもの食と居場所づくり助成事業
↓ 瀬戸内市食のしあわせプロジェクト
(ふるさと納税制度を利用した寄付)
- 赤い羽根☆まちづくり福祉活動助成事業
- 赤い羽根☆地域の居場所づくりチャレンジ助成事業
↓ 令和5年度に集まった赤い羽根共同募金

【お問い合わせ先】

総務福祉課 電話 0869-22-2940

こどもの食と居場所づくり助成事業

■対象団体

地域の方々、ボランティア団体、NPO法人他、地域に根差したこども食堂を実施する民間団体

■助成金額

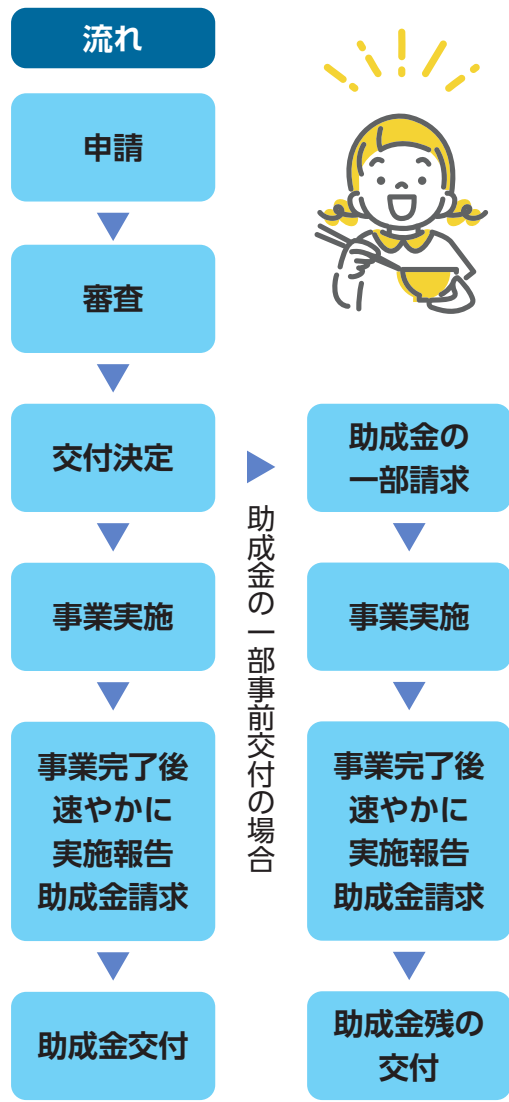
- 立ち上げ支援／1団体1回限り 上限10万円
- 運営継続支援／開催1回あたり8千円 上限20万円

■応募条件

- 子ども(18歳未満)への食事の無償提供に加え、学習支援、交流、遊び体験等のこどもの居場所づくりを行っていること
- 1回あたり概ね5人以上の子どもが利用する見込みであること
- 原則2カ月に1回以上開催していること
- 政治又は宗教の勧誘を行わないこと
- 営利を目的としないこと

■募集期限

随時



赤い羽根☆まちづくり福祉活動助成事業

■対象団体

- 地域の居場所づくりをしている団体
- 防災・防犯、治安力を高める活動をしている団体
- 地域の活性化につながる事業を実施している団体
- その他、活動効果が期待される地域福祉活動団体

■助成金額

10万円以内 ※1団体1事業

■応募条件

- 瀬戸内市内に活動の拠点を置いていること
- 原則1年以上の活動実績と、継続した活動が見込めること(但し活動実績が1年未満でも、地域に貢献できる事業で、活動計画が明確である場合は認めることがある)
- 法人格の有無は問わないが、規約・会計書類体制が整っていること
- 前回の助成から1年以上期間が空いていること

■募集期限

令和6年5月31日(金)



流れ

5月末までに申請

6月書類審査

7月審査会

8月交付決定

2月末までに完了報告

赤い羽根☆地域の居場所づくりチャレンジ助成事業

■対象団体

地域の居場所づくりを目的とした活動を新たに開始しようとするボランティアグループ等の住民団体 (例) こども食堂、コミュニティカフェ、介護者同士の交流会、多世代・高齢者・子育て世代・障がい者等の交流の場

■助成金額

3万円

■応募条件

- 瀬戸内市内に活動の拠点を置いていること
- 地域住民が主体的に取り組む活動であること
- 団体等メンバー以外の参加者が3名以上見込めること
- 地域住民に広く開かれた活動であること
- 法人格を持たないこと

■募集期限

令和6年5月31日(金)



流れ

5月末までに申請

6月書類審査

7月審査会

8月交付決定

2月末までに完了報告

つくしカフェって何？

つくしカフェとは、全国各地で行われている認知症カフェの瀬戸内市版です。

つくしカフェは、認知症ではない方にも参加していただいています。

❖ 地域の方、認知症の方、ご家族、専門職、子ども、誰でも参加できます。

❖ 気軽に認知症に関する相談ができます。

❖ 同じ悩みを抱えるご家族と出会い、交流することができます。

❖ 認知症をやさしく学ぶことができます。

❖ いきいきと暮らすための、楽しみを見つけることができます。

❖ ひきこもらず、誰かと話をすることで認知症の予防になります。

瀬戸内市認知症マイスターや、専門職が参加していますので、安心してご参加いただけます。



つくしカフェ 参加してみませんか？

【問い合わせ先】 瀬戸内市地域包括支援センター
電話:0869-24-0001担当 大河原・橋本

いつどいてやるの？

福祉センターで偶数月に開催しています。遠方などの理由で来られないという声にお応えして、昨年度より出張カフェも開催しております。

❖ 瀬戸内市総合福祉センター(邑久町山田庄)

偶数月 第1火曜日 10時から11時30分まで

❖ 土師地域交流サロン(長船町土師)

奇数月 第2火曜日 10時から11時30分まで

❖ 邑久町尾張

毎月第3火曜日 10時から11時30分まで

❖ 邑久町尻海

毎月下旬頃 10時から11時30分まで

- ・ 近所の方、ご家族でひきこもりがちの方がいる。
- ・ 誰かと一緒に何か楽しみたい。
- ・ 認知症という理由で諦めていることがある。
- ・ 認知症予防がしたい：：などなど。

つくしカフェに興味がある方、近くで開催してほしい方、お試し開催でも出張で伺いますので、お気軽にご相談ください。

❖ お手伝いくださる方も募集中です！

ブランチ事業所の紹介 ※ブランチ事業所は地域包括支援センターの総合相談支援業務の協力機関(地域の窓口)です。



■ 牛窓地域
在宅介護支援センターAJISAI
☎ 0869-34-6368



■ 邑久地域(裳掛地区除く)
邑久在宅介護支援センター
☎ 0869-22-9503



■ 邑久町裳掛地区
(株)香福 かおり
☎ 0869-25-0035



■ 長船地域
長船荘在宅介護支援センター
☎ 0869-26-4772

成年後見セミナー&
生活なんでも相談会を開催しました！

令和6年3月23日(土)にセミナーと相談会を開催しました。セミナーでは、社会福祉士の加藤貴之先生より、成年後見制度について、その活用方法や抑えるべきポイント等を詳しく教えて頂き、また市民後見人として活動している市民からも後見活動について、ご報告を頂きました。加藤先生の講義につきましては、社協公式YouTubeで視聴することができますので、ご覧ください。
相談会では、相続や終活に関すること、空き家・空き地の問題、年金に関することなど幅広い内容が寄せられ、各専門職の先生方にご対応頂きました。ご参加頂いた先生方につきましては、本会ホームページに掲載しております。

社協
ホームページ



社協公式
YouTube



成年後見制度

問い合わせ

TEL
0869-24-7711
FAX
0869-22-1850

相談
できます！

知っていますか？

令和6年4月1日から
合理的配慮の提供が義務化されています！

合理的配慮

令和3年に障害者差別解消法が改正され、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。
障害のある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら共に生きる社会の実現に向けて取り組んでいきましょう！

事業者とは？

◇商業その他の事業を行う企業や団体、店舗であり、目的の営利・非営利、個人・法人の別を問わず、同じサービス等を反復継続する意思をもって行う者となります。
◇個人事業主やボランティア活動をするグループなども「事業者」に入ります。

具体例(意思疎通への配慮)

【申出への対応】
書き写す代わりに、デジタルカメラ、スマートフォン、タブレット型端末などで、ホワイトボードを撮影できることとした。

【障がいのある人からの申出】
難文字の読み書きに時間がかかるため、セミナーへ参加中にホワイトボードを最後まで書き写すことができない。

具体例(物理的環境への配慮)

【申出への対応】
机に備え付けの椅子を片付けて、車椅子のまま着席できるスペースを確保した。

【障がいのある人からの申出】
飲食店で車椅子のまま着席したい。

具体例(意思疎通への配慮)

【障がいのある人からの申出】
難聴のため筆談によるコミュニケーションを希望したが、弱視でもあるため細いペンや小さな文字では読みづらい。

【申出への対応】
太いペンで大きな文字を書いて筆談を行った。

※具体例は、内閣府リーフレットより一部抜粋しています。

…… 生活相談支援センターからのお知らせ ……

フードバンクへのご協力ありがとうございます

瀬戸内市社協では、市民や企業・団体等からお寄せいただいた食料品を、生活にお困りの事情があるご家庭へ提供したり、地域で開催されているごも食堂の取組みに役立てていただく、フードバンク活動に取り組んでいます。

生活相談支援センターでは、仕事が決まらなかったり急な出費などで家計のやりくりで課題のあるご家庭からの相談を受けて、定期的な面談を行い、支払いの優先順位や節約の方法などを一緒に考えています。

そんな中で、健康的な生活を送るために食事の安定は不可欠です。やりくりだけでは追いつかない状況で頑張っておられる方を食の面から応援する、ということと、皆さまからご提供いただいた食料品が大変役立っています。



…… ひきこもりサポートセンターひなたからのお知らせ ……

146万人の声を伝える！

ひきこもりボイス TV

「#4 お金と仕事のこと」

ひなたの取り組みが紹介されました！

ひきこもりボイスTV 瀬戸内市



https://www.youtube.com/watch?v=WZzKVkn2i_o

厚生労働省のひきこもり支援推進事業の1つ、ひきこもりボイスTVに、瀬戸内市ひきこもりサポートセンターひなたの取り組みが紹介されました！

この番組は、全国に推計146万人いるとされているひきこもり当事者の声をみんなに伝えていくことで、誰もが生きやすい社会について考えていく番組です。全5回シリーズで、瀬戸内市は#4「お金と仕事のこと」の後半で紹介されています。

ひなたの利用者さんやサポーターさん、職員の思いがたくさん詰まった内容になっていますので、ぜひ一度、ご覧ください！

なお、放送はYouTubeで視聴できます。視聴方法は左記を参考にしてください。

【問い合わせ先】 瀬戸内市ひきこもりサポートセンターひなた

電話:0869-24-8650 ファックス:0869-22-1850 メール: hinata@setouchisyakyo.or.jp

ご寄付ありがとうございます

皆様のお気持ちを大切に一層の福祉を進めます

※ご了解をいただいた方のお名前、金額等を掲載させていただきます。なお、本会への香典返し・篤志寄付は、確定申告をして頂ければ、所得税等の税額控除を受けることができます。令和6年1月16日から令和6年3月15日受付分までのご寄付を掲載。

香典返し

■牛窓町

長浜	祇園 恵智子様(故祇園 普一様)	金一封
鹿忍	大重 武彦様(故大重 香知子様)	金一封
牛窓	笹木 豊様(故笹木 芙美子様)	金一封

■邑久町

本庄	久本 三郎様(故武久 和子様)	金一封
----	-----------------	-----

■長船町

飯井	塩見 博志様(故塩見 和徳様)	金一封
福里	匿名	金一封

篤志寄附

■牛窓町

鹿忍	鹿忍地区更生保護女性会バザー収益金	8,000円
鹿忍	出射 英子様	金一封

■長船町

飯井(牛文)	入江 幸輝様	5,000円
--------	--------	--------

令和5年度未使用・書き損じハガキ、切手、テレホンカード

集計結果： 96,761円

本会では引き続き未使用・書き損じハガキ、切手、食料品を募集します。福祉活動費や生活支援費に活用させていただきます。

食料品

◇牛窓町

牛窓	匿名	食料品
----	----	-----

◇邑久町

本庄	匿名	食料品
尾張	渋谷 麻未様	食料品
尾張	匿名	お米30kg
北島	匿名	食料品
福元	匿名	食料品
福谷	匿名	お米26.7kg
尻海	匿名	食料品

◇長船町

服部	匿名	お米90kg
----	----	--------

◇市内

岡山村田製作所 社員会様	食料品
--------------	-----

未使用・書き損じハガキ

◇牛窓町

牛窓	友野 菊恵様	11枚
鹿忍	匿名	10枚

◇邑久町

尻海	匿名	20枚
福元	匿名	6枚
尾張	匿名	66枚

◇長船町

福里	小山 恵様	20枚
福岡	匿名	64枚
福岡	匿名	30枚

◇市外

赤磐市	匿名	22枚
-----	----	-----

ました。間を過ごすことができた。ひ孫世代の可愛らしい子どもさんとの交流もあり、幅広い世代の方と穏やかな時間を過ごすことができました。



想をいただきました。また、こどもひろばと同時開催だったので、ひ孫世代の可愛らしい子どもさんとの交流もあり、幅広い世代の方と穏やかな時間を過ごすことができました。美しい景色を眺めながら、近況や、懐かしい思い出話をしたり、こどもひろばのメンコやコマを体験しました。また、簡単なゲームを通じて話しやすい雰囲気の中で楽しく過ごしていただき、参加された方から「久しぶりに家族じゃない人と話ができ楽しかった」「また来たいわ」と感想をいただきました。

今月号の表紙

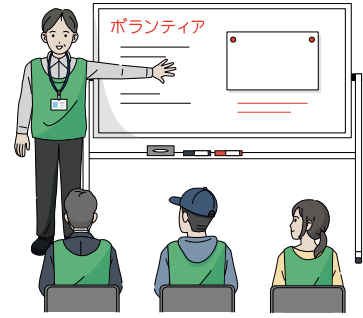
牛窓で出張つくしカフェを開催しました！

令和6年3月3日(日)に牛窓テレモークにて、出張つくしカフェを開催しました。

夏のボランティア体験参加者募集中!

瀬戸内市ボランティア・市民活動センターでは、『2024夏のボランティア体験事業(通称、夏ボラ)』を実施します。ボランティア活動を通じて、人との出会いや地域とのつながりを感じ、「共に生きていく」ことを考えます。夏ボラに参加して、素敵な夏の思い出を一緒につくりましょう!

- 【参加対象者】** 市内在住または在学・在勤する方
 - 【ボランティア活動先】** 市内社会福祉施設、保育施設、公共施設等
 - 【活動期間】** 令和6年7月～8月(夏休み期間中)
 - 【参加費】** 保険料350円
 - 【申込期間】** 令和6年5月1日(水)～6月7日(金)
 - 【申込受付】** 瀬戸内市社会福祉協議会(本所・各出張所)
- ※詳しくは社協ホームページをご確認ください



邑久中学校 義援金にご協力いただきました

瀬戸内市共同募金委員会では、令和6年能登半島地震災害義援金を募集しています。邑久中学校の環境委員会のみなさまからは、アルミ缶回収で得たお金を義援金としていただきました。義援金は、県共同募金会を通じて被災地域に届けられます。みなさまからのあたたかいご協力をお願いいたします。

【募集受付】 瀬戸内市共同募金委員会(社協本所・各出張所)



ご遺族様の思いに寄り添ったお葬式

- ライブカメラ配信
- ひと家族様限定対応
- 宿泊施設完備

メモリアル会館おさふね

瀬戸内市長船町長船 296-1
(0869)66-0577

ベル少額短期保険部
募集代理店

株式会社八葬祭

検索

本社：備前市伊部 1331-2
TEL：0869-64-1577

ペダルの踏み間違いによる事故を防ぐ

アイアクセル

一国土交通省認定モデル
AEAA-No.3

取付費別

税抜160,000円

(税込 176,000円)

補助金をご利用いただけます

※ご利用には条件がございます。

英田エンジニアリング / 0868-74-3877

2023年3月現在の広告であり、商品の仕様・外観・価格は予告なく変更する場合がございます。

堂山墓地

空 区 画 有

区画利用については
檀家外でも可

瀬戸内市邑久町豆田 875 ☎ 0869-22-0539

高野山真言宗 円福寺

亡くなった後のことを
生前に決めておきましょう

- * 御葬式↓生前戒名授与など
- * 御墓↓納骨供養
- * 御位牌↓本堂永代供養

※但し、当寺院の檀家様、もしくは新たに加入されることを条件とさせていただきます。

SNSでタイムリーな情報をお届けしています!

瀬戸内市社会福祉協議会のイベントや取り組みなどさまざまな情報を配信中です。ぜひQRコードからアクセスしてみてください。